

お取引先各位

2022年5月16日
丸和バイオケミカル株式会社

阿見町に移転新設した開発センターでの業務を開始

丸和バイオケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：古塩賢太郎、以下、MBC）は、茨城県より用地を取得し、2022年5月16日付で茨城県稲敷郡阿見町に阿見開発センターを移転新設し、業務を開始しました。

同センターはこれまでの施設の約3.5km南方に位置し、使用可能な敷地面積は2.6倍ほどになります。新たに生物試験・製剤分析関連の設備を増設・増強し、従来よりもスピーディーで効率的な製品開発業務が可能となります。また、施設内のコウライシバ・ベントグリーンも充実させておりゴルフ場向け製品の開発に加え、ドローンや展着剤を活用した新しい散布技術の評価試験をさらに推進します。

MBCは関係各社のご支援により2022年2月に創業50周年を迎えました。阿見開発センターの新設を契機に技術力を更に高め、より付加価値の高い商品開発に取り組めます。

【阿見開発センター 概況】

住 所：茨城県稲敷郡阿見町よしわら五丁目7番1

敷地面積：13,000 m² (3,940 坪)

建設面積：1,880 m² (570 坪) 延べ面積：2,480 m² (750 坪)

構 造：①実験・事務棟/鉄骨造2階建（延べ床面積：1,410 m²）

②作業棟/鉄骨造・1階建（延べ床面積：630 m²）

施 設：A) 温室 4棟 延べ面積 800 m²

B) パイプハウス 6棟 延べ面積 1,000 m²

C) ベントグリーン 1,200 m² , コウライシバ 2,500 m²

以上